

第33回北海道スポーツ少年団剣道交流大会

開催要項

1. 趣旨

剣道を通じて団員に競技の歓びを経験する機会を広く提供し、優れた技能を持つ団員により伸びるための研修の場を提供するとともに、団員相互の交流を深め仲間意識と連携を高めるためのよりよい研修の場となることをねらいとして実施する。

2. 期 日 平成30年12月1日(土)～12月2日(日) 13時30分 開会

3. 会 場 「北海道科学大学 体育館 [メインアリーナ・サブアリーナ]」
札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 / 電話 011-681-2161

4. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
公益財団法人北海道体育協会北海道スポーツ少年団
一般財団法人北海道剣道連盟

5. 主 管 第33回北海道スポーツ少年団剣道交流大会実行委員会

6. 後 援 北海道

7. 協 賛 株式会社セコマ 大塚製薬株式会社札幌営業所
株式会社スポーツフォトネットワーク

8. 参加資格

次の条件を満たす者で、各管内スポーツ少年団協議会会長・札幌市スポーツ少年団本部長が推薦する者。

(1) 指導者(監督)

(ア) 平成30年度にスポーツ少年団登録をし、認定育成員又は認定員の資格を保有している者。

(イ) 集団指導の能力に優れている者。

(2) 団員

(ア) 平成30年度にスポーツ少年団登録をしている小学校4年生以上の者。

(イ) 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。

(ウ) 大会日程に耐えられる強健な心身の持ち主で、医師の健康診断で大会参加に支障がないと認められ、かつ傷害保険に加入済みの者。

(エ) 保護者の承諾を得た上、在学学校長に届け出を行った者。

9. 参加者及びチーム編成

(1) 参加者は、団体戦出場チームと個人戦出場者とする。

(2) 指導者は1名とし、競技中は監督となる。

(3) 団体戦出場チームは、引率指導者1名、団員5名（小学校4年生以上）の計6名編成とし、単位団チーム又は市町村単位で選抜したチームであること。

(4) チーム編成は次のとおりとする。

区分	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	引率指導者
学年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	有資格者
性別	男又は女	女	男	女	男	男又は女

※上記学年は当該年度の4月1日現在とする。該当者のない場合は、下位学年の者が上位学年に出場しても良いが小学校4年生以上とする。但し、男女の変更は認めない。

(5) 個人戦出場者は、中学校に在学中の男女各2名とする。

(6) 大会参加者全員は大会組織に入り、原則として勝敗に関係なく全日程に参加すること。遅刻、早退、自由行動は認めない。

(7) 引率指導者については、特別な事情があり申込み時に代理の申請をした者に限り期間中の交代を認める（8. 参加資格(1)の条件を満たすことが前提）。

10. 参加チーム数とその選出

(1) 参加チーム数：30チーム（1チーム6名）計180名

(2) 参加チーム数は、14振興局管内及び札幌市の代表の2チームの計30チームとする。但し、同一市町村及び同一単位団より2チームの参加は認めない。また、札幌市については、同一単位団が2チームに重複して参加することを認めない。

(3) 個人戦出場者は14振興局管内及び札幌市の代表の男子2名、女子2名のそれぞれ30名以内とする。

(4) 個人戦のみ参加の場合は必ず指導者をつけること。

11. 大会日程（予定）

〈大会1日目〉12月1日（土）

12：00～13：00	受付開始
13：00～13：30	開会式準備
13：30～13：45	開会式
13：45～14：00	日本剣道形
14：00～16：00	基本錬成会
16：00～18：00	指導者会議・交歓交流会
18：00～	自由錬成

〈大会2日目〉12月2日（日）

8：00～9：00	集合
9：00～10：45	個人戦（予選リーグ・決勝トーナメント）
10：45～15：00	団体戦（予選リーグ・決勝トーナメント）
15：00～15：30	閉会式
15：30～	解散

12. 試合方法

団体戦・個人戦とも予選リーグ及び決勝トーナメント方式とする。

13. 組み合わせ抽選

大会主催者の責任抽選とする。

14. 試合と審判規則

試合は「一般財団法人全日本剣道連盟試合・審判規則」による。

但し、別に示す「北海道スポーツ少年団剣道交流大会試合方法」はこれを適用する。

(別紙参照)

15. 参加申込み・参加料

- (1) 各管内スポーツ少年団協議会・札幌市スポーツ少年団は、参加申込書をそれぞれの協議会会長名及び本部長名をもって申し込むこと。

※市町村本部長名(札幌市を除く)・単位団の代表者名では受け付けない。

- (2) 参加申込者は別添様式により申込書を作成の上、本会まで送付し、併せて参加料を指定口座へ振り込むこと。

※申込書の提出・参加料の納入期限：平成30年11月2日(金)(期日厳守)

※期限後の申込、参加料の納入のないものは受け付けない。

※団体戦1チーム：¥3,000 / 個人戦1名：¥1,000

【申込先】〒062-8572

札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

公益財団法人北海道体育協会 生涯スポーツ課(担当：小杉)

TEL：011-820-1706 / FAX：011-833-0705

【振込先】金融機関：北海道銀行 豊平支店

口座番号：普通 0307410

口座名義：公益財団法人北海道体育協会

スポーツ少年団 会長 ^{ホリ}堀 ^{タツヤ}達也

16. 表彰

- (1) 優勝チームには賞状、優勝杯(持ち回り)、賞品を授与する。
(2) 2位(1チーム)、3位(2チーム)には賞状、賞品を授与する。
(3) 個人戦の表彰は団体戦に準じる。
(4) 参加者全員に参加賞を授与する。

17. 全国大会への派遣

本大会団体戦優勝チーム並びに個人戦優勝者(男女各1名)を、平成31年3月27日(水)～29日(金)に山口県にて行われる「第41回全国スポーツ少年団剣道交流大会」へ北海道代表として派遣する。

18. 団体携行品

- (1) 団体携行品 ・スポーツ少年団旗(市町村旗又は単位団旗)
・紅白目印(各チームで持参)

- (2) 個人携行品 ・ 剣道用具一式
・ 健康保険証等のコピー
・ 指導者証、団員章

19. 大会期間中の傷害・主催者賠償責任保険補償内容について

- 死亡・後遺傷害…600万円（後遺傷害は事故から180日以内）
 入院日額 …日額 5,000円（補償限度180日以内）
 通院日額 …日額 3,000円（補償限度180日以内の通院なので90日）
 手術 …種類に応じて、入院日額の10倍・20倍・40倍
（180日以内、1事故）

- 主催者賠償責任保険…対人・対物事故共通 支払限度額1億円

※上記の各補償内容の適用については、本会と保険会社との契約内容に基づき、対象となる事案が発生した場合に適用されます。

20. その他

- (1) 12月1日に行われる交歓交流会には、参加者全員が必ず参加すること。
明らかに参加していないことが判明した場合には、翌日の試合への出場を認めない。
(2) 本大会参加者以外の同行団員の交歓交流会・基本錬成への参加は認めない。
(3) 宿泊については、各自で手配のこと。
(4) アリーナ内は土足厳禁となっているため、靴袋・上履きをご持参下さい。
(5) アリーナ内及び更衣室での飲食は禁止です。

この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて開催しています。